

要請番号 (JL02425B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	H105 看護師	20～45 歳のみ	個別	交替 5代目	2年	・2026/2・2026/3・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

ウートンボン郡病院

3) 任地（サワンナケート県ウートンボン郡） JICA事務所の所在地（首都ビエンチャン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで 約 2.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は内科・外科・産科・小児科・歯科・救急など14の診療科を備えたラオス中部にある郡病院である。ベッド数は15床、医師12名、看護師22名からなる。1日の外来患者数は約30人。韓国の援助で外来・入院病棟が建設されたり、日本の援助により救急車や機材供与を受けたことがある。過去5人の隊員受入実績(看護師4名、助産師1名)があり、現在、2025年1月から同職種の隊員が活動中。また、技術協力プロジェクト「看護師・助産師継続教育制度整備プロジェクト」(2024/1-2027/1)が実施中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ラオスにおける医療レベルは周辺諸国と比べても低く、特に地方部でその傾向が強い。乳幼児死亡率は改善されつつあるとはいえ、東南アジアの国の中でも特に高い数値を示し、改善が急務とされている。1日の外来者数約30人のうち、産科および小児科外来が大半を占めている。看護サービス科に所属し、出生直後の治療・観察が必要な新生児ケアや先天性/後天性疾患を抱えた小児への治療、発熱や腹痛治療、健康診断で来院する患者のサポートおよび家族への助言が求められている。また前述の活動と並行して病院全体を巡回し、質の向上を支援することも期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚らと共に、以下の活動を行う。

- 看護サービス科に所属し、日本の経験を踏まえた新生児・小児看護について同僚の看護師に紹介・指導する。
- 保健省が掲げているスローガン(注)に基づいた活動を推進し、職場環境の改善に貢献する。
- 病院を巡回し、病院全体の看護管理や看護サービス改善に向けた助言を行う。
- 技術協力プロジェクトと緩やかな連携をしながら、実施と継続に向けた助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、体重計、エコー、レントゲン

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・医師2名(40代・女性)
- ・看護師長(50代・女性)
- ・助産師(40代・女性)

その他:医師10名、看護師20名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ラオ語	ラオ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（看護師）	[学歴]：（ ） 備考：
[性別]：（女性） 備考：同僚に女性が多いため	[経験]：（実務経験）3年以上 備考：指導・助言を行うため
[参考情報]：	
・小児科の勤務経験必須	

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（15～40℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水源]：（安定）

【特記事項】

(注)保健省が掲げるスローガン「5Goods, 1 Satisfaction(5つの良いこと、1つの患者満足度向上)」の意。

【類似職種】